

県指定・野首家



<http://digitalarchiveproject.jp/information/> 県指定・野首家



〈県指定〉昭和 37 年 2 月 12 日

〈所有者〉高山市

〈所在地〉上岡本町 1 丁目 590 番地 飛騨民俗村構内
(旧所在地 片野町林)

〈時代〉元禄以前

〈員数〉1 棟

主屋(1 棟)桁行 15.2m、梁間 10.8m、切妻造、両面下屋付属、長樽葺石置屋根

この建物は、元禄 8 年(1695)の検地帳や当時の絵図に記載されている家と、建物面積、位置が一致していた。元禄検地以前の建物と推定される。元禄検地水帳に「しものくび 間口八間半 奥行六間 屋舗云々 八兵衛」と記載され、19 代目の野首秋蔵も、通称「片野の八兵衛」と呼ばれた。昭和 37 年、野首氏から本建物の寄付を受け、3 月に現在地へ解体材を集積した。同時に、解体調査を行ない、昭和 40 年 10 月から翌年 2 月までかかって復元修理を実施したのである。その際「オエ」や「ニワ」の床板を撤去し、裏側の縁側なども取り除いて旧形態に復元をした。

建物内部は、土座生活の「オエ」が中心に位置し、右側に「デイ」、「オク」、「ナカオク」、「ダイドコ」とカギ形に並ぶ。左側には「マヤ」、「ニワ」が配置されている。土台はなく、垂木は藤蔓(つる)で縛り、壁は板張りで窓は少ない。構造材も化粧材もほとんどアカマツが主で、一部クリを用いて飛騨の農家らしい建築部材となっている。柱の加工は片刃の斬ハツリである。梁や桁の加工は江戸中期後に発達したと思われる「はびろ」ハツリではなく、飛騨型の「まんきち」斧でハツリ、その加工跡を残している。板類の加工は大(おお)鋸(が)引(び)きのあと 1 枚鉋削りで仕上げているので、大きな逆(さか)目(め)を残している。

建物の外観は、飛騨の中央部に発達した樽葺(くれぶき)石置屋根葺(おろ)し付である。小屋梁が母屋桁と併行した架構法は、軒の高さを制限されたり、低い建物を建てる場合に採用される架構法で、構造上直交した梁より弱いはずだが、止むを得ない架構法で、この地方でも古い建物に多く見られる。旧田中家住宅とともに、飛騨では最も古い民家の 1 つである。

参考文献

『高山の文化財』26～27 頁 高山市教育委員会発行 平成 6 年



001_①野首家・入口・その1001



002_①野首家・入口・その1002



003_①野首家・入口・その1003



004_①野首家・入口・その1004



005_①野首家・入口・その1005



006_①野首家・入口・その1006



007_①野首家・入口・その1007



008_①野首家・入口・その1008



009_①野首家・入口・その1009



010_②野首家・入口・その2001



011_②野首家・入口・その2002



012_②野首家・入口・その2003



013_②野首家・入口・その2004



014_②野首家・入口・その2005



015_②野首家・入口・その2006



016_②野首家・入口・その2007



017_②野首家・入口・その2008



018_②野首家・入口・その2009



019_②野首家・入口・その2010



020_③野首家・入口・その3001



021_③野首家・入口・その3002



022_③野首家・入口・その3003



023_③野首家・入口・その3004



024_③野首家・入口・その3005



025_③野首家・入口・その3006



026_③野首家・入口・その3007



027_③野首家・入口・その3008



028_③野首家・入口・その3009



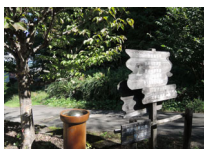
029_④野首家・玄関前001



030_④野首家・玄関前002



031_④野首家・玄関前003



032_④野首家・玄関前004



033_④野首家・玄関前005



034_④野首家・玄関前006



035_④野首家・玄関前007



036_④野首家・玄関前008



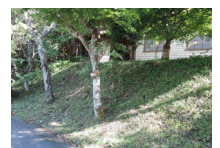
037_④野首家・玄関前009



038_⑤野首家・上方から四方001



039_⑤野首家・上方から四方002



040_⑤野首家・上方から四方003



041_⑤野首家・上方から四方004



042_⑤野首家・上方から四方005



043_⑤野首家・上方から四方006



044_⑤野首家・上方から四方007



045_⑤野首家・上方から四方008



046_⑤野首家・上方から四方009



047_⑥野首家・外観001



048_⑥野首家・外観002



049_⑥野首家・外観003



050_⑥野首家・外観004



051_⑥野首家・外観005



052_⑥野首家・外観006



053_⑥野首家・外観007



054_⑥野首家・外観008



055_⑥野首家・外観009



056_⑥野首家・外観010



057_⑥野首家・外観011



058_⑥野首家・外観012



059_⑥野首家・外観013



060_⑥野首家・外観014



061_⑥野首家・外観015



062_⑥野首家・外観016



063_⑥野首家・外観017



064_⑥野首家・外観018



065_⑥野首家・外観019



066_⑥野首家・外観020



067_⑥野首家・外観021



068_⑥野首家・外観022



069_⑥野首家・外観023



070_⑥野首家・外観024



071_⑥野首家・外観025



072_⑥野首家・外観026



073_⑥野首家・外観027



074_⑥野首家・外観028



075_⑥野首家・外観029



076_⑥野首家・外観030



077_⑥野首家・外観031



078_⑥野首家・外観032



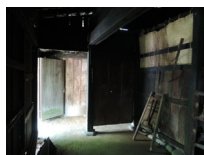
079_⑦野首家・内部001



080_⑦野首家・内部002



081_⑦野首家・内部003



082_⑦野首家・内部004



083_⑦野首家・内部005



084_⑦野首家・内部006



085_⑦野首家・内部007



086_⑦野首家・内部008



087_⑦野首家・内部009



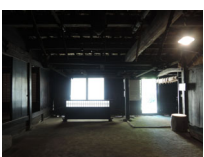
088_⑦野首家・内部010



089_⑦野首家・内部011



090_⑦野首家・内部012



091_⑦野首家・内部013



092_⑦野首家・内部014



093_⑦野首家・内部015



094_⑦野首家・内部016



095_⑦野首家・内部017



096_⑦野首家・内部018



097_⑦野首家・内部019



098_⑦野首家・内部020



099_⑦野首家・内部021



100_⑦野首家・内部022



101_㊦野首家・内部023



102_㊦野首家・内部024



103_㊦野首家・内部025



104_㊦野首家・内部026



105_㊦野首家・内部027



106_㊦野首家・内部028



107_㊦野首家・内部029



108_㊦野首家・内部030



109_㊦野首家・内部031



110_㊦野首家・内部032



111_㊦野首家・内部033



112_㊦野首家・内部034



113_㊦野首家・内部035



114_㊦野首家・内部036



115_㊦野首家・内部037



116_㊦野首家・内部038



117_㊦野首家・内部039



118_㊦野首家・内部040



119_㊦野首家・内部041



120_㊦野首家・内部042



121_㊦野首家・内部043



122_㊦野首家・内部044



123_㊦野首家・内部045



124_㊦野首家・内部046



125_㊦野首家・内部047



126_㊦野首家・内部048



127_㊦野首家・内部049



128_㊦野首家・内部050



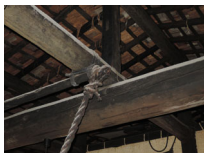
129_㊦野首家・内部051



130_㊦野首家・内部052



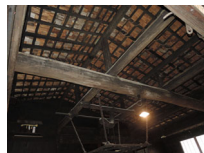
131_㊦野首家・内部053



132_㊦野首家・内部054



133_㊦野首家・内部055



134_㊦野首家・内部056



135_㊦野首家・内部057



136_㊦野首家・間取り図、看板001



137_㊦野首家・間取り図、看板002



138_㊦野首家・間取り図、看板003